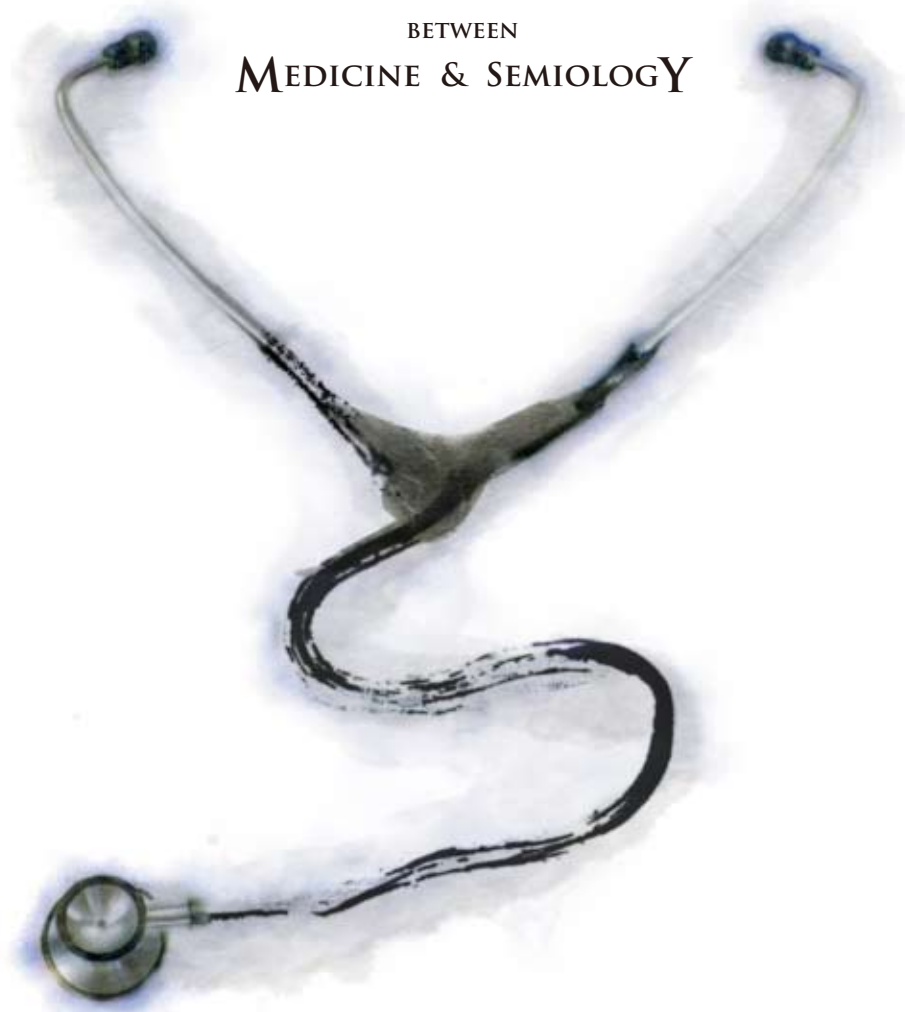


THE JAPANESE ASSOCIATION FOR SEMIOTIC STUDIES
ANNUAL MEETING, ISEHARA, MAY 2009

COMMUNICATION
BETWEEN
MEDICINE & SEMIOLOGY



日本記号学会第29回大会
いのちとからだの
コミュニケーション
医療と記号学との対話

5月16日(土)

【問題提起】14時～14時半

水島久光(東海大学文学部・メディア論)

【セッション1】14時45分～17時半

からだといのちを認識することについて

基調報告① 今井裕(東海大学医学部・画像診断学)

小林昌廣(情報科学芸術大学院大学・医療人類学)

基調報告② 有賀悦子(帝京大学医学部・内科学 緩和医療)

近藤卓(東海大学文学部・心理学)

5月17日(日)

【研究報告】10時～12時15分

【セッション2】13時半～15時

病院とアートー医療はどのように表現されるのか

ビデオ報告 Venzha Christ(インドネシア HOPE・アーティスト)

解説 吉岡洋(京都大学・美学)、小林昌廣

【セッション3】15時15分～17時半

医療情報とその社会的共有

パネリスト 小林広幸(東海大学医学部・臨床薬理学)

牧田篤(医療ボランティア・コーディネーター)

長谷川聖治(読売新聞編集局科学部次長)

司会 水島久光

東海大学伊勢原校舎1号館(医学部棟)2階講堂Bほか
参加費(資料代)1000円



問い合わせ 日本記号学会第29回大会実行委員会

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目1117 東海大学文学部広報メディア学科事務室

TEL 0463 (58) 1211 (内線3158) FAX 0463 (58) 7880 eメール jass2009taikai@yahoo.co.jp

日本記号学会第29回大会

いのちとからだのコミュニケーション

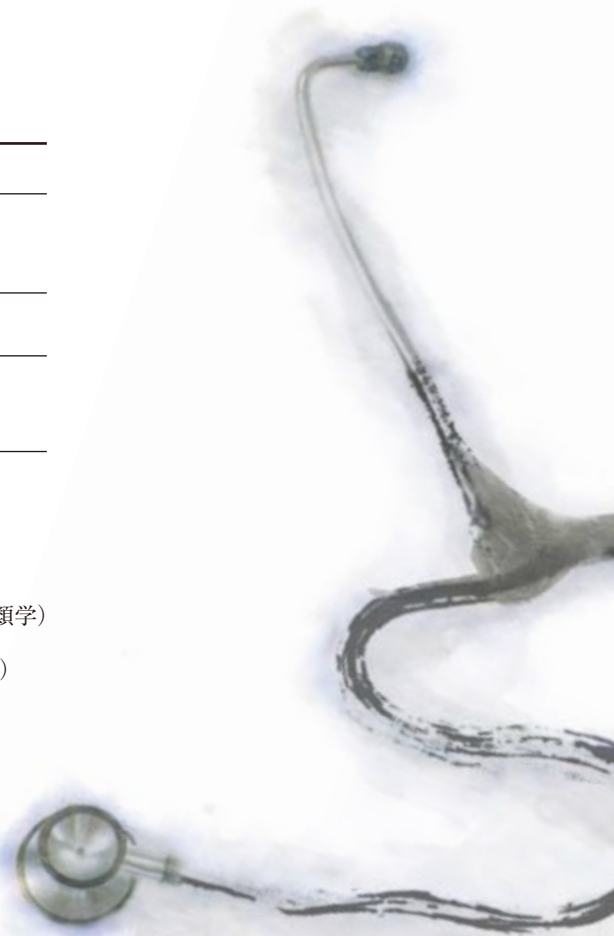
— 医療と記号学との対話

「医療」は、こんにち報道やメディアで取り上げられない日はないくらいに、切実な問題を提起しつづけています。もちろん論点は多岐にわたっており、単純化することは危険です。しかしそれらの背景には、どうも私たちの「いのち」や「からだ」をめぐる解釈やコミュニケーションの大きな変化が見え隠れしているように思えます。現在、医療の現場では数々の図像表現や言葉、コミュニケーションシステムが診断と治療を支えています。「意味の科学」である記号学は、まずこの点に注目します。そこから、先端医療の現場がいま何を考えているのか、人文知の様々な立場との「対話」のチャンスを開いていきたいと考えています。

日本記号学会第29回大会実行委員会

DAY1: 5月16日(土)

12:30 - 13:30	(理事会・編集委員会)
1号館2階講堂B	
13:00	【開場・受付開始】
13:30	【開会の辞・総会】
14:00 - 14:30	【実行委員長挨拶・問題提起】 水島久光(東海大学文学部・メディア論)
14:45 - 17:30	【セッション1】 からだといのちを認識することについて 基調報告(1) 今井裕(東海大学医学部・画像診断学) 小林昌廣(情報科学芸術大学院大学・医療人類学) 基調報告(2) 有賀悦子(帝京大学医学部・内科学 緩和医療) 近藤卓(東海大学文学部・心理学) ディスカッション(今井裕・小林昌廣・有賀悦子・近藤卓)
2号館地下1階 レストラン望星台	
18:00	【懇親会】



参加資格と参加費

会員／非会員を問わずご参加いただけます。
ご入場の際、資料代1000円を頂戴します。

懇親会

1日目(土曜日)のプログラム終了後、18:00より伊勢原校舎2号館のレストラン望星台にて懇親会を行います。参加費は5000円です。ふるってご参加ください。

参加登録

大会および懇親会への参加を希望される方は、あらかじめ

- (1)お名前(ふりがな)、(2)大会へのご出欠、(3)懇親会へのご出欠
- をご記入のうえ、下記のeメールもしくはFAXまでご連絡ください。
eメール: jass2009taikai@yahoo.co.jp
FAX: 0463-58-7880

ご宿泊

伊勢原駅は新宿から小田急線急行で約1時間の距離です。駅前には伊勢原グリーンパレスホテル(0463-91-6988)伊勢原パークホテル松屋(0463-97-2222)などのビジネスホテルがあります。近隣には鶴巻温泉、七沢温泉などもあります。伊勢原周辺に宿泊される方は、お早めのご予約をお勧めします。

DAY2: 5月17日(日)

10:00 - 11:00	1号館6階 6F11教室 司会: 前川修(神戸大学) 【分科会1・研究報告I】 「基礎情報学における情報概念と ソーシャルにおける言語記号の恣意性の親近性」 桑原尚子(東京大学大学院) 「習慣形成としての〈情報〉の身体化 ―パースとの関連で」 佐古仁志(大阪大学大学院)	1号館6階 6F12教室 司会: 小池隆太(米沢女子短期大学) 【分科会2・研究報告I】 「テレビゲームにおける身体性の問題」 河田学(京都精華大学・京都造形芸術大学非常勤講師) 松本健太郎(二松学舎大学) 「バーチャル思考の記号構造について」 江川晃(日本大学)
11:15 - 12:15	【分科会1・研究報告II】 「どもるといふこと」 太田純貴(京都大学大学院) 「表現における他者依存性に関する考察 ―Sophie Calle『眠る人々』および 『Cromatique Diet』の表現を参考に」 大久保美紀(京都大学大学院)	【分科会2・研究報告II】 「記号解釈者としての生命とシステム階層」 西田洋平(東京大学大学院) 「記号論的医学への道 ―ScienceとArtの二項対立を超えて」 棟方充(福島県立医科大学)
12:15 - 13:30	(理事会・編集委員会)	
13:30 - 15:00	1号館2階講堂B 【セッション2】 病院とアート ―医療はどのように表現されるのか ビデオ報告 Venzha Christ (インドネシアHONF・アーティスト) 解説 吉岡洋(京都大学・美学)、小林昌廣	
15:15 - 17:30	【セッション3】 医療情報とその社会的共有 パネリスト 小林広幸(東海大学医学部・臨床薬理学) 牧田篝(医療ボランティア・コーディネーター) 長谷川聖治(読売新聞編集局科学部次長) 司会 水島久光	
17:30	【総括・閉会の辞】	

交通アクセス

住所: 〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143
東海大学伊勢原校舎
電話: 0463-93-1121(付属病院代表)
交通: 小田急線「伊勢原」駅下車
(新宿より快速急行55分、小田原より約30分)
「伊勢原」駅より東海大学病院行きバス、または
愛甲石田駅行きバス「東海大学病院」下車(約10分)

